

平成28年度 宇治市源氏物語ミュージアム企画展

源氏物語の

立身楽



舞臺図巻(京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター蔵)より

平成28年

9月14日(水)～11月27日(日)

開館時間▶ 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日▶ 月曜日(祝日の場合はその翌日)

観覧料▶ 大人500円 小人250円(30名以上の団体は、大人400円、小人200円)

同時開催

源氏ろまん2016〈源氏物語セミナー〉

声にだして楽しむ『源氏物語』

(日時) 10月15日(土) 午後2時～3時30分(受付は1時30分から)

(会場) 宇治市源氏物語ミュージアム講座室

募集人数▶ 100名(多数の場合は抽選) 参加費▶ 500円

応募方法▶ 往復はがきに、「源氏物語セミナー」、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、返信用はがきにも、住所、氏名を書き、宇治市源氏物語ミュージアムまでお申し込みください。1枚のはがきに申し込みは1名です。(源氏物語ミュージアムへ持参の場合は返信用はがきだけで可。)

締め切り▶ 9月30日(金) 必着

※当日に限り、展示室を無料でご覧いただけます。



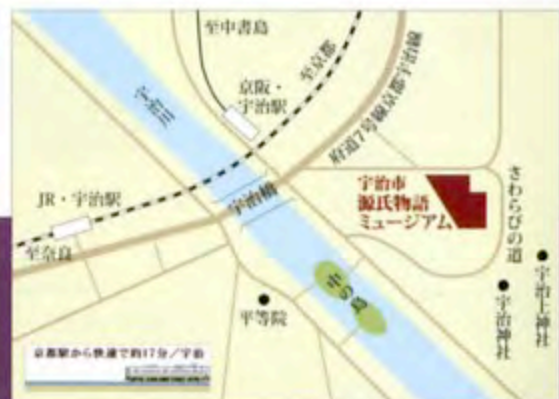
講師 加賀美幸子さん
NHK番組キャスター
アナウンサー

関連事業

ギャラリートーク

(参加費) 観覧料(大人500円、小人250円)が必要
(申し込み) 不要 当日直接企画展示室へ

- 第1回・9月21日(水) 午前11時30分～ 30分程度
企画展担当者が、展示の見どころなどについて、お話しします。
- 第2回・10月2日(日) 午後1時30分～ 40分程度
平安時代、鎌倉時代の史料から雅楽の再現について研究されている田原智志さん(京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター准教授)と企画展担当者が、「源氏物語」の音楽の魅力を語ります。



宇治市源氏物語ミュージアム

〒611-0021 京都府宇治市宇治東内45-26

TEL:0774-39-9300 URL: <http://www.uji-genji.jp/>

京阪・宇治駅より徒歩約8分
JR・宇治駅より徒歩約15分
※公共交通機関をご利用ください。

● 宇治上神社
● 宇治神社

源氏物語の音と楽

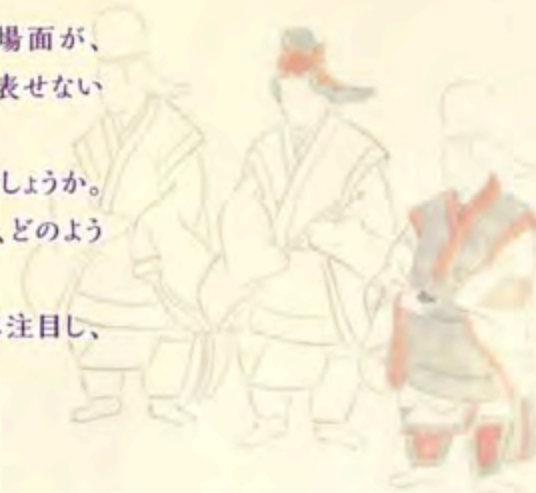
「青海波」を舞う光源氏と頭中将、六条院での蝶と鳥に扮した女童たちの舞、恋しい人の楽の音…。

『源氏物語』には、舞ったり、楽器を演奏したりする場面が、物語の展開にあわせ、魅力的に描かれています。言葉に表せない思いを、「音」に託すこともありました。

ではいったい、当時の楽器はどのような調べだったのでしょうか。読者は「音」に込められた思いや、楽器や楽曲の意味を、どのように受け取っていたのでしょうか。

本展では「源氏物語」のなかで奏でられた「音楽」に注目し、登場人物の心の「声」に耳を傾けたいと思います。

盤
青
月
波



舞楽図巻
(京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター蔵)

康保3年(966)に編まれた横笛の楽譜「新撰楽譜」をはじめ、平安～鎌倉時代の楽譜と音楽書から、当時の雅楽を再現しました。会場内でお聴きいただけます。

〈演奏〉 でおん管絃講
(京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター・
音楽学部・音楽研究科有志メンバー)

〈曲目〉 青海波・胡蝶楽・想夫恋・酣酔楽・陵王



源氏物語図屏風(個人蔵)



湖月抄(当館蔵)



住吉物語絵巻断簡 パネル展示
(東京国立博物館蔵 Image:TNM Image Archives)